



# 富竹中だより

甲府市立富竹中学校  
学校だより 第6号  
令和2年9月25日  
文責 河住 洋



## コロナ禍でも常に前向きに！！

## 富竹中は成長の歩みを止めません



令和2年度の学園祭が9月17日(木)18日(金)の2日間、開催されました。今年のテーマは、『**挑戦 ～チャンスを手で～**』でした。コロナ禍が叫ばれる中、生徒達はこの状況を「これまでとは違う新たな力を身に付け成長するチャンス」と前向きに捉え、一丸となって頑張ろうという思いでこのテーマを設定しました。そして、学校再開から開催できることを信じて職員・生徒が一体となって「今できることを最大限、一生懸命にやる」を合い言葉に取り組んできてくれました。

1日目の発表部門。感染症対策のためオープニングだけは全校生徒が体育館に集まりました。開催宣言、シンボルマーク、ポスターの受賞者の発表、各部門・文化部の代表者からの意気込み、学級期の披露が行われました。全校生徒が体育館に集まるのは今回が初めて短い時間でしたが、メリハリが付き生徒の心も一つになることができたのではないかと感じました。この後、各教室に戻り、事前に映像化しておいた各学年の発表を発表部門の生徒の放送による見事な進行を挟んで楽しく鑑賞しました。初めての試みでしたが発表内容によってはかえ

### 学年発表テーマ

- 1年:挑戦～燃える学年の無限の力を見せつけろ～
- 2年:Paradise No Border
- 3年:グッドバイ・マイ

ってこの方が良い場合もあると言うことが分かりました。しっかり振り返りをして来年に活かしていきたいと思えます。

展示部門では、臨時休校の関係で取り組む時間も無い中、頑張った教科の作品や夏休みの宿題などの展示、部活動では美術部「**レッツトライ**」の作品の展示や茶道部「**心を込めお点前を**」の発表が催されました。特に両部の3年生にとっては、これが最後の発表の場です。いつものような十分な発表の場面を設けることはできません

でしたが、毎日こつこつと取り組んできた成果をしっかりと示してくれました。一つの区切りとして本当に素晴らしい発表でした。

